

令和4年度 社会福祉法人実窓寺福祉会 かじのきこども園
【保育教諭の自己評価】～保育振り返りシート 令和4年8月記入

※各項目の評価 (◎・○・△・×) の欄に ○をつけて下さい。		全クラス	氏名	保育教諭・看護師・保育補助 21人 回答			
◎十分にできた ○できた △課題あり ×要改善		◎	○	△	×		
人権の尊重	子どもの権利について職員全体で確認し、十分配慮している。	3	17	1			
	保育者の言動は子どもに大きな影響を与えることを常に意識している	9	12				
	子どもに対して一方的な思い込みや偏った見方をしていない	3	18				
	子どもの良さを積極的に見つけ、誉めたり励ましたりしている	10	11				
	「なんでそんなことができないの」「片づけられない人は遊ばせん」「また同じような事をやっている」等の否定的な言動をしていない	1	10	10			
	呼び捨てやあだ名での声掛け、不必要な大きい声、笑い者にするような言葉、無視をする等の行為をしていない	5	11	5			
	おむつ交換、トイレでの排泄、着替え、水遊び（プールでの活動含）、健康診断等の際は、裸のままであることがないように配慮し他者の視線を遮る工夫をしている	10	9	1	1		
	多様な家庭に対して偏見や差別意識を持っていない。	12	9				
子どもの発達、経験の個人差、国籍、文化の違いに配慮している。	9	12					
虐待行為	子どもに対して威圧的、命令的、否定的な言葉づかいをしていない	6	12	3			
	「今はトイレに行く時間ではない」「今はこのおもちゃで遊ぶ時間です」等、子どもに対して支配的な関わりをしていない	7	12	2			
	食事中に眠くなった子どもを無理に起こして食べさせていない	1	9	11			
	嫌いな食べ物を無理強いして食べさせていない	5	8	8			
	叩く、押し倒す、つねる、揺さぶる等の体罰をしていない	20	1				
	子どもを管理するために体を抑える、腕を引っ張る等をしていない	16	4	1			
安心環境・安全な	施設内（保育室・トイレ等）の清掃が行き届いており、玩具などは年齢に応じて適切な消毒が行われている	7	12	2			
	施設内外にかかわらず、死角を作らないよう配慮している	7	10	4			
	保育室は整理整頓され、雑然としていない	1	14	6			
人的環境	子どもにとって保育者が安心できる存在になっている	8	13				
	子どもの言葉にならないしぐさや表情を見逃さないようにしている	6	15				
	子どもの良さを積極的に見つけ、子どもとのやりとりが肯定的である	5	15	1			
	保育者の一方的な思いやルールで子どもに関わっていない	5	16				
	子どもと一緒に体を動かして遊びを楽しんでいる	8	11	2			
	園庭や近隣公園等での活動を通して、のびのびと体を動かす楽しさを感じられるようにしている	5	9	6	1		
	散歩等の活動を通して、自然物との関わりや季節の変化への気づきにつながる取り組みをしている	4	6	9	2		
物的環境	友だちと好きな遊びができたり、一人でじっくりと遊びを楽しんだりできる空間を設定している	6	14	1			
	子どもが自ら遊びだせるように、子ども自身が選び、手に取れる場所に適切な量で成長に合わせた玩具や絵本を用意している	4	10	7			
	玩具や教材は、子どもが見て分かり、自分で無理なく戻せる環境になっている	4	8	9			
	教材や道具（制作に必要なもの、楽器、運動に必要なもの等）が使いやすいように整理され、多様な表現活動が継続して経験できるように配慮している	1	14	6			